



## 残業管理から見え始めて来る 社内に好ましい緊張感をもたらす新視点

◇◆◇ キーを握る管理者のためにできること ◇◆◇

### ◆本レポートの内容◆

- |                           |       |     |
|---------------------------|-------|-----|
| 【1】以前からの常識が“新しい常識”と正面衝突？  | ..... | 1 頁 |
| 【2】“一般論”でなら“答”を出しやすい残業問題  | ..... | 2 頁 |
| 【3】残業管理に関する経営方針を打ち出す“危うさ” | ..... | 3 頁 |
| 【4】組織を運営する“ルールの本姿”が見えて来た！ | ..... | 4 頁 |
| 【5】組織運営のキーを握る“管理者”の活性化方法  | ..... | 5 頁 |

### マネジメントサポート



“時間外勤務”は、通常の業務の中で、どうしても発生してしまうものですが、そこに“手当”が付くため、難しい問題に発展してしまうケースも少なくありません。

しかも、これに対し、残業を抑制する社内通達を出したり、残業ゼロを指示したりするだけでは、通常不十分なのです。それは、通達や指示の内容が従業員個人の主観で様々な“解釈”され、経営真意が徹底しないことがあるからです。では、どうすればよいのでしょうか…。

## SJC 労務管理センター jinjiken 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設)

Mail : [info@jinjiken.co.jp](mailto:info@jinjiken.co.jp)

SJC 労務管理センター  
TEL: 052-331-0844  
FAX: 052-321-1108

jinjiken 人事労務管理研究所  
TEL: 052-331-0845  
FAX: 052-321-1125

SR-MIC ヒューマン・マネジメント研究会

Monthly Human Management Report by SR

☆☆☆ 本レポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！ ☆☆☆